



Vol. 07
2023

鈴木設計ニューズレター

Suzuki Architectural Design Office

「地域や人々のことを学び
共に建築をつくる」

新田 ゆい

大学を卒業し、この春で入社三年目を迎えます。私は白鷹町出身で、生まれてからずっと育ってきた山形で建築に携わりたいたいという思いがありました。入社してから初めてこの経験ばかりで無我夢中で駆け抜けた二年間でした。

当社は福祉や保育、医療施設を専門の一つとしており、私は主に意匠設計を担当しています。建築は様々な人の想いと力が織りなされて完成しますが、私もたくさんの方々の支えのもと日々業務に励むことができています。

建築づくりでは、その地域や人々のことをよく学び、共につくっていくことが大切なことの一つであると感じています。それは、あたたかい町の風景やその町らしさ、また、そこで生活する人々の居心地の良さをつくり出します。そんな建物を一緒になってつくっていきけるよう、これからもたくさん経験や知識を重ねていきたいと思っています。



新田 ゆい

2022年度日本風工学会デザイン賞受賞！

基本設計 実施設計 現場監理

当社で設計監理を行い、2021年5月に開庁を迎えた川西町役場が、2022年度日本風工学デザイン賞を受賞しました。これまでにスカイツリーやあべのハルカスなど、全国的に有名な建物が受賞している権威のある賞です。

川西町役場は、「飯豊おろし」という西側から吹く卓越風を活かし、雪の吹きだまりなどを抑えるように計画を行いました。設計時のCFD解析を用いた風の流れシミュレーション解析により、雪の吹き溜まりの課題を明確にしたうえで、地下水無散水融雪やかざらい格子の計画に反映させています。また、現地で積雪状況観測調査を継続的に行うことで、シミュレーションとほぼ同様の結果を確認することができました。

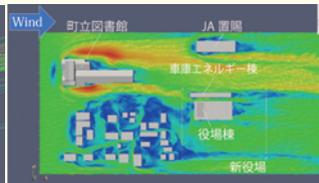
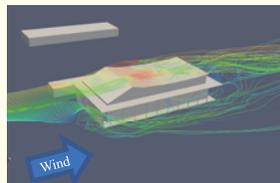
このような、解析から詳細設計、完成後の観測までを一貫することが評価され、この度の受賞に至ることができました。今後も様々な技術を取り入れながら、地域の風土や文化を受け継いでいく設計手法に挑戦していきたいと思っています。(千葉巧也)



依屋宗達の「風神」をかたどった賞状と授賞式の様子



冬の川西町役場



風解析シミュレーション

長井公共複合施設「くるんと」完成！！

現場監理

この建物は長井市のPPP事業によりグンゼ開発(株)によって建てられた図書館兼子育て支援施設です。設計は安井建築設計事務所、当社は工事監理を協力することで参画しました。完成後は長井市に引き渡しされ、市の施設として長井市民の方を始め、誰でも利用できる公共施設になります。

この建物は繭の形をした特徴ある外観であり、円形を形成するために複雑な鉄骨躯体を精度良く建方する必要がありました。また、3次元的に丸い内壁を施工するために、現場事務所の中にモックアップをつくって検証し、施工可能で、より品質の高いものになるように工事現場を監理することができました。

多くの関係者がいる中で、安井建築設計事務所、大本・那須・大泉JVの皆さんと協力して無事に完成できたことに感謝しながら、今回の経験を生かして今後とも魅力ある“こどもの居場所づくり”に励んでいきます。(小池拓矢)



繭のように白く曲線ラインが特徴の外観



鈴木設計ニュースレター

○目次

- ・ 所員 新田 ゆい
- ・ 2022年度日本風工学会デザイン賞受賞
- ・ 長井公共複合施設「くるんと」完成

○人物紹介

新田 ゆい / 長井市出身 / 鈴木建築設計事務所 所員

2021.03 ~ 東北芸術工科大学 建築・環境デザイン学科卒業

2021.04 ~ (株)鈴木建築設計事務所 で意匠設計・監理を担当

○「くるんと」基本情報

所在地 山形県長井市栄町地内
主要用途 図書館、児童福祉施設他
敷地面積 約 23,400 m²
延床面積 約 5,600 m²
構造 鉄骨造
階数 地上 2 階

施主 グンゼ開発株式会社
設計監理 (株)安井建築設計事務所
鈴木建築設計事務所 (監理協力)
藤原 安達 齋藤 小池 畑野
施工 大本組・那須建設・大泉建設共同企業体
施工期間 令和 3 年 1 0 月 ~ 令和 5 年 7 月 予定
(外構含)

○お問い合わせ

株式会社 鈴木建築設計事務所
Suzuki Architectural Design Office

代表取締役社長 藤原 薫



Instagram



ホームページ

☎ 023-623-1778 ☎ 023-623-1779 ☎ 990-0055 山形市相生町 7-55

2023年06月発行

編集後記

窓際の私の席からは、事務所の庭の緑がよく見えます。今の季節は丁度良い気温で、窓を開けて快適に過ごせます。

昨年11月に生まれた甥も、窓際に行って、家の庭を見るのが大好きです。風に揺れている葉っぱや鳥、虫に興味津々です。

現在放映中の朝ドラ「らんまん」の万太郎のようだと家族では話しています。幼くても何かを感じとっているようですね。

梅雨の蒸し暑い季節に入りましたが、バテずに乗り切りましょう！

(広告編集担当 阿部)



私の席から見える緑の様子